

生涯探求

題字 生涯探求 揮毫 東予周桑教育会OB 渡邊 郁子 解説は3面



発行所
(公財)愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスボワール愛媛文教会館内
電話 (089)945-8644
FAX (089)945-1459
E-mail info@ehime-kyouikukai.jp

- (2) 学校紹介 吹揚小学校
 - (3) ふるさとに生きる
 - (4) (5) 特集「私の好きな言葉」
 - (6) 県教育会教育功労賞受賞者
 - (7) 県教育会活動方針・事業計画
 - (8) ふるさとスケッチ
- ローカルトピックス

出会いに感謝



元愛媛県小中学校長会副会長
保手浜 勝彦

「すべて真の生とは出会いである。」とは、ある哲学者の言葉であるが、教師としての私を育ててくれたのはまさに多くの先生方との出会いであった。

山の学校でのかけだしの頃である。職員朝礼後の廊下で声がかかる。「保手浜さん、今朝何を話すんかな。」「はい。伝達事項や健康観察などです。」「それだけかな。今日は大切な生徒との最初の出会いじゃろかな。人生を語らんかな、人生を。」教師としての姿勢を問う、生徒への慈愛溢れる先生の教えである。「緊急英語部会をする。給食後教科書をもって相談室へ集合！」(集合といつても全員で三人であるが)学年主任

で英語主任のN先生。「○○ページを開け。ここを一時間で指導する。説明しなさい。」緊急英語部会は時々突然に行われた。厳しく時には丁寧にも、一時間の授業の重さをたたき込んでいた。たまたま、

松山市の大規模校に勤務していた頃、急な用事を思い出し七時前に登校したときのことである。黙々と庭掃除をさせている先生がいる。「おはようございます。先生が毎朝なさっているのですか。ご苦労さまです。」「年をとるとなあ、朝早く目が覚めるんじゃないかな。」定年まで数年という先生の満面笑顔の一言である。校門には樹齢数十年もする楠の大木があり、年間絶え

間なく木の葉や小枝などが大量に落ちており、しかも庭が広いため、掃き清め水を打つのは大変な労力である。生徒が落ち着いた気持ちで学習できるようと願う、I先生の労を惜しまぬ毎朝の営みとその一言に感動し、お手伝いをさせていた。このこととした。「良い言葉の一度は、悪い本の一冊に勝る。」とはまさにこのことか。

生徒指導上の問題が頻発し四苦八苦している最中、「保手さん、生徒が次々と新たな教材を与えてくれて、ある意味では有難いことじゃないかな。」K校長先生の前向きな励ましの一言が折れそうな心を奮立たせてくれた。

私の実践に多くの示唆を与えてくれたこのような出会いに感謝しつつ、教職を何とか全うできたことに多くの喜びと少しの誇りを感じている。

一略 歴

- (ほてはま・かつひこ)
- 昭和44年 愛媛大学教育学部卒業
- 平成元年 愛媛県教育委員会義務教育課指導主事
- 平成8年 久万町立父二峰中学校長
- 平成11年 愛媛県総合教育センター 教科教育部長
- 平成13年 松山市立雄新中学校校長
- 平成15年 松山市立勝山中学校校長
- 平成17年 松山市立勝山中学校定年退職

響

目に青葉 山ホトトギス 初懸 誠にすがすがしい季節である▼五月の薫風を受けて力強く泳ぐこののぼりはまさにこの季節にふさわしく、また、若々しい命を輝かせる子どもたちを象徴しているともいえる▼ところで、「鯉の滝登り」という言葉の元になった「登竜門」の故事について思うことがある。若々しい才能が認められ、周りの人々から抜きん出て自らの思いを実現していく様子を示しているのであるが、やはりそこに何らかの背景を感じざるを得ない▼もちろん情実や虫貞、ましてや賄賂などが介在したのでは、当人の将来にさえ支障を来す。偶然もふさわしくはない。どうしても本人の不断の努力や若々しい発想があつてこそ初めて「登竜門」に立てるのはないかと思う▼対岸の広島カープでも、若々しい選手活躍が報じられている。今春それぞれに新たにスタートした若者たちが柔らかな感性と懸命の頑張りにより、それぞれの社会で認められ、自らの人生をたくましく切り拓いていくと願う。

ひとこと

子育てを楽しむ



愛媛県教育委員会 松本 真美

私は松山市教育委員会で教育委員を務めています。教員経験者が多い中で、保護者委員として保護者の目線で松山市の教育に向き合っています。

私が教育に関わるようになったのは「子育てをみんなですみしたい」という子どもを授かった時の想いが原点になっています。子育て環境に恵まれている私が仲間を支援、共に子育てを楽しむ環境をつくらなければという強い使命感があったのです。

「妊婦の会」「育児サークル」「赤ちゃんサロン」を充足し、幼稚園や小学校でPTA会長、松山市小中学校PTA連合会長、県PTA副会長などを務め、「不安な子育て時期を大勢の仲間が笑顔で過

ごせるように」との願いを持って活動してきました。

親になり、学ぶべきことはたくさんあります。子育てに不安や悩みはつきものですが、一人で抱え込まず子育て仲間と支え合うことが、親として頑張る原動力になります。

子どもを取り巻く問題の中には、親の力で解決できるものも多くあります。そこで、先生方や保護者の方々にお願いです。子どもに向き合にくい親がいたら、子育ての喜びを教えてあげてください。孤立している親がいたら手を差し伸べ、子育て仲間とつながりが持てるように声を掛けてください。

大事なことは、子育てに無関心な親をつくらないこと。子育てが楽しいと思える環境をみんなで作ること。子育てを楽しむ親が増えることが、先生方の学習指導の環境をより良いものにし、豊かな心を持った子どもを育てていくのだと信じています。

(松山市教育委員会教育委員)

学校紹介

No.169

今治市立吹揚小学校

吹揚丸、二年目の旅路へ

「吹揚の子の力あり」子どもたちが力強く高らかに歌う校歌の一節です。この歌声が、朝会の度に、学校のすぐ横にそびえている今治城にまで響き渡ります。

吹揚小学校は平成二十七年四月に、四校が統合し、新しく開校しました。校名の「吹揚」は、学校のある場所が風や潮、砂等が下より吹き上げる地勢に由来しているというだけでなく、学校に通う子どもたちが清新な風を起こす姿や、子どもたちが志を高く吹き揚げて学ぶ姿をイメージして名付けられました。

旧美須賀中学校跡地に新しく建てられた新校舎は、全面ガラス張りの斬新なデザインで吹き抜けや、学年の枠を超えてコミュニケーションが図れるように作られた幅九メートルもある廊下、上下の繋がりに配慮した虹色のX階段など、多くの方々の想いが詰まった校舎になっています。

校訓を「絆 ーかしこくなかよく たくましくー」とし、ふるさと今治を愛し、人との絆を大切にしながら、「夢をいだし 心豊かに 学び合う児童」を育てるための教育を行っています。

子どもたちは、期待と不安の中でスタートでしたが、新しいたくさんの方との出会い、いっしょに学び、遊びながらいろいろな経験をしていく中で、大きく成長しました。

特に、昨年の十一月に行われた四国国語教育研究大会・四国書写教育研究大会では、子どもたちの課題意識を大切にした授業を展開する中で、主体的に周りの友達と学び合い、生き生きと学習に取り組む姿がありました。まさに、「吹揚の子の力あり」を実感した瞬間でもありました。

めの見守り活動。PTAの父親俱楽部主催の七夕、素麺流し、焼きいもなどの親子活動。図書ボランティアによる読み聞かせ。婦人会の方々と郷土料理作り。季節ごとに行われる俳句タイムにも地域の方が関わってくださっています。

吹揚小学校は、統合した四校の歴史と伝統を土台にして、新しい歴史の一ページを刻み、二年目に突入しました。子どもたちは、地域との絆・友達や先生との繋がりを大切にしながら、「吹揚の子の力」をさらに発揮してくれることでしょう。



(教諭 岡野 智康)

題字に寄せて

生涯探求



東予周桑教育会 OB 渡邊 郁子

人生に定年はありません。老後も余生もないのです。死を迎える一瞬まで、人生の現役です。人生の現役とは、自らの人生を悔いなく生きる人のことです。

(千葉県成田曹洞宗長寿院 住職篠原鋭一師)

教育の道ひとすじに歩んだわが人生。

職場でのあの日の墨との出会いは、わたしを書の世界へ…。そして、今、翰墨に魅せられ、日々筆を持つ充実の間。書の奥深さにぐいぐいと引き込まれる、この刻を生きがいにするの道、更に探求しつづけたいものです。

……前へ……

ふるさとに生きる

No. 86

大好きな音楽に思いをのせて



有馬ユク子先生

訪問者

吉田 章代

(南宇和教育会事務局長 愛南町立船越小学校長)

心地よい陽が射し、春の訪れを感じさせる穏やかな日曜日。有馬ユク子先生が御指導されている、愛南町少年少女合唱団を訪問させていただきました。

ホールに足を踏み入れた途端に迎えてくれたのは、一帯に響く子どもたちの温かく透き通る歌声と、有馬先生の笑顔でした。丁度、一週間後に控えている「愛南コーラスフェスティバル」に向けてのミュージカル練習真つただ中でした。

昨年は『竹取物語』、今年は大作『ピーターパンの冒険物語』に挑戦されるそうです。

○御指導はいつから

有馬先生は、自分の大好き

な音楽を通して子どもたちと触れ合い、感性豊かで、心優しい子どもを育てたいと思われ、御退職時の六月から合唱団を結成されたそうです。数多くいた団員も児童数の減少により、今では二十数名になってしまったそうですが、団員が増えることを願いながら、まだまだ活動を続けていきたいと、夢を広げられていました。今年に結成十周年の年であり、十二月に記念コンサートを予定されているそうです。

○御指導をされての生きがい

特に、子どもたちが楽しんで音楽活動をしている姿や、多くの場面で成長が見られたときだと、満面の笑みで答え

ちは自己表現力が乏しかった子や、進んで協力しようとしなかった子が、活動を続ける中で成長してきたこと、その成長を感じる生きがいであるとも、熱く語られていました。大好きな音楽に関わり、音楽を通して多くの人と接することができ幸せが、有馬先生から、強く伝わってきました。

○少年少女合唱団の他にされていること

多趣味・多才であり、いつも若々しく生き生きされている有馬先生は、毎週日曜日の子どもたちの合唱指導の他に「ラブリーパールズ」という大人の合唱団の指導もされて



いるそうです。指導されている合唱団は、様々なイベントに参加しており、幅広い、地域の貢献活動につながっています。

子どもたちや地域のために精力的に取り組まれる傍ら、御自宅では猫数匹を飼われているほど、生き物が大好き。命の尊さを説いている有馬先生。数年前から絵画教室にも通われているとか。大好きな坂村真民先生の詩『二度とない人生だから』そのものの歩みをされています。

有馬 ユク子先生 (70歳)

(愛南町家串在住)

積立年金制度

【拠出型企業年金保険】

現在9月1日加入日分 受付中!!!

老後の生活資金の準備としての積み立て保険 若いうちから手頃な金額で... ご自身にあった保険料で...

※制度内容等詳細についてはパンフレットをご一読ください。

お問合わせは 公益財団法人愛媛県教育会 電話 089-945-8644

MY-A-16-LF-002975

特集 私の好きな言葉

人の振り見て 我が振り直せ



小津市長 浅野 浩重
津市中央 浅野 浩重
四国中 浅野 浩重

「人の振り見て我が振り直せ」私が幼い頃、母に言い聞かされた言葉です。この言葉の意味を理解できても、実践していくのは、なかなか難しいものです。

人間は、人のことは気付いても自分のことは、なかなか気付きにくいものです。現代は、トラブルが起こつたとき、相手に非があると考えがちで、自分自身はどうなのかと考える余裕がないように思えます。

学校の授業において、目の前に分数の掛け算が分からない子どもがいたとします。教師なら、どのように教えれば理解できるか一生懸命考え、あれこれ手を尽くすはずですが、相手に寄り添う一歩を踏

み出すことにより、人間関係の歯車がかみ合うようになります。いろいろな場面において、相手の立場に立つて考える心のゆとりをもつことが必要ではないでしょうか。

人は皆、長所もあれば短所もあります。それゆえ、相手を認めたり許したりすることによって、よりよい人間関係を築くことができます。子どもの頃は「ごめんなさい。」と素直に言えたのに、大人になると、なかなか言い出せない言葉になってしまいます。

だからこそ、自分を省みるのが大切だと思います。自分以外の人は皆、師であり『人こそ人の鏡』です。よりよい人間関係は、自分自身をしつかり見つめることから始まります。この言葉を胸に更に自分を成長させていきたいと思えます。

「本当の頑張りとは、辛抱できないことを辛抱すること」私は、この言葉を三六五日ほぼ毎日聞いています。私が高校生の時には、自分自身が毎日叫んでいました。

この言葉は、私が高校生の時の部活動の顧問の先生が教えてくださった大切な言葉です。練習の始まりと終わりに、毎日、魂を込めて叫んでいたことがとても懐かしく思い出されます。

この言葉を毎日叫ぶことによつて、自分自身の甘さに負けず、どんなに苦しいことも辛抱するということを意識することができたように思えます。そのおかげで、精神力や忍耐力がつけました。

その大切な言葉を、今自分の大切な教え子たちが毎日叫んでくれていきます。そのことを、心から嬉しく思っています。この言葉を聞くと私自身の心もおのずと引き締まります。

本当の頑張りとは…



西中 有香
新居 有香
市論 有香
矢野 有香

「本当の頑張りとは、辛抱できないことを辛抱すること」私は、この言葉を三六五日ほぼ毎日聞いています。私が高校生の時には、自分自身が毎日叫んでいました。

この言葉は、私が高校生の時の部活動の顧問の先生が教えてくださった大切な言葉です。練習の始まりと終わりに、毎日、魂を込めて叫んでいたことがとても懐かしく思い出されます。

この言葉を毎日叫ぶことによつて、自分自身の甘さに負けず、どんなに苦しいことも辛抱するということを意識することができたように思えます。そのおかげで、精神力や忍耐力がつけました。

その大切な言葉を、今自分の大切な教え子たちが毎日叫んでくれていきます。そのことを、心から嬉しく思っています。この言葉を聞くと私自身の心もおのずと引き締まります。

この言葉を私が今も大切にすることができているのは、高校時代に出会った恩師のおかげと感謝しています。

そして、この大切な言葉を毎日魂を込めて叫んでくれていた生徒たち。彼らにも感謝の気持ちでいっぱいです。心の中に、いつも大切な人がいて、大切な言葉があり、自分の心の軸がブレないことに、今改めて幸せだと感じています。

言葉に魂を込めると、実現すると言われています。ですから、毎日心を込めて、魂を込めて叫んでいる私の大切な教え子たちは、必ず夢を叶えることができると思っています。

どんな困難も乗り越えられる辛抱強さが、しっかりと身につけているのですから。

私はこれからも、大切な人から教わった大切な言葉と、その言葉に宿る精神を、私の周りの大切な人たちに伝えていきたいと思っています。

浅井栄治のことは



東中 日高 文夫
山教 日高 文夫

テレビドラマ「ナポレオンの村」の主人公である公務員の浅井栄治の言葉に感銘を受け、毎回視聴していた。

ドラマの内容は、限界集落の役場に赴任した浅井が、その類いまれな行動力と奇抜なアイデア、強い信念で、地域の抱える難問を解決していくというストーリーである。その際、浅井はフランスの英雄「ナポレオン」の言葉を引用し、周囲の人々を巻き込みながら、地域の特性を生かしつつ、住民たちの力で問題を解決するように導いていく。

浅井には、「役人は、人の役に立つてこそその役人ですから」という信念があり、常に地域住民のことを第一に考えて行動していた。これを教師に置き換えると、「先生は、生徒の先に立つて正しい道を導いてこそその先生ですから」になるのではないだろうか。

浅井が、困難な状況に立たされたときに引用したナポレオンの言葉は、「私は決して障害に屈しない、いかなる障害も、私の中に強い決意を生み出すまでだ」「逆境には必ずそれよりも大きな報酬の種が隠されている」である。自分



を奮い立たせることと、視点を変えて課題を見ることの大切さを思い出させてくれる。

また、子どもたちに伝えたい言葉として、「強い人が勝つとは限らない。素晴らしい人が勝つとも限らない。『自分ができる』と考えている人が結局は勝つのだ」が挙げられる。信念と自信を持って実行することの大切さを伝えたい。

浅井の言葉から、生活のヒントをたくさん得たように思う。

笑顔は福をよぶ



西予市三瓶小
教諭 川口 典子

私の好きな言葉は「笑顔は福をよぶ」という言葉です。大学時代に友人から聞きました。その友人は、緊張したり心配なことがあったりするとすぐ顔に出る私と違って、いつも笑顔のすてきな人でした。「大丈夫よ。そんな顔せんの。福が逃げるよ。笑顔は福をよぶんやから。」この言葉を聞いてから、笑顔が心がるようになりまして。するとどうでしょう。初めて出会った人でも、こちらが笑顔になれば、笑顔を返してくれるのです。そうして仲良くなれば困っているときも声をかけて助けてくれるのです。このおかげで、私の大学生活は、とても楽しいものになりました。

祝 受章・受賞おめでとうございます

◇瑞宝双光章(高齢者叙勲) 山下 等様 88歳 元南宇和郡西海町立西海中学校校長 愛南町

◇平成二十七年 愛媛県教職員選賞(職名等は受賞時のもの) 松前町立岡田中学校校長 松前町

西宮 勉様 八幡浜市立保内中学校校長 八幡浜市

政木こずえ様 伊方町立瀬戸中学校校長 伊方町

村上 浩一様 今治市立立中中学校校長 今治市

古谷 和彦様 今治市立立中中学校校長 今治市

新谷 和志様 松山市立立中中学校校長 松山市

小田 正志様 松山市立立中中学校校長 松山市

森 武司様 宇和島市立立中中学校校長 宇和島市

そんな大学時代も遠い昔になりましたが、昨年の夏、懐かしい顔が集まりました。お互いに半世紀を元気に過ごした記念にと、大学時代の友人五人が集まったのです。県内に住む友人とは会う機会もあつたり、何人かで会つたりすることはあつたのですが、五人全員でそろうのは大学卒業以来でした。

顔を合わすや否や、大学時代へタイムスリップです。思い出話はもちろん、お互いの近況報告やお互いを知る友達の話。時間のたつのも忘れて話しました。でも、何よりうれしかったのは、友人たちの笑顔に会えたことです。笑顔は福をよぶだけでなく、福を配つてもくれるようです。

背伸びしない



大洲市教育会 OB 山口 竹雄

「自尊感情」の育成が、学校教育のひとつの課題になっています。私がこの言葉を耳にしたとき、自分が自分を好きになるのは、「当たり前前のこと」ではないかと、考えました。それこそ、人は無意識のうちに、自己肯定感が強いように思いますが、私の勘違いでしょうか。では、「自信をもって生きているか」と問われると、確かに答えに悩みます。

「背伸びしない」と称して、無意味に生きようとは考えません。時には、少々の無理をすることもあります。思いどおりにならないのが人生ですが、人間なら誰しも、自分の生き方を追求するはず

「十人十色」と言われるように、人はいろいろな生き方や考え方があつて当然です。また、多様な生き方や考え方を、お互いが認め合うことが大切です。私は、現在、大洲市役所で人権・同和教育にかかわつております。自分の生き方に自信をもっている人ほど、差別意識は希薄です。ですから、「自尊感情」の育成は、人権・同和教育につながります。

さて、私の生き方とは言いますと、あまり背伸びした生き方は好きではありません。疲れますから。たとえ背伸びして、自分を少しでもよく見せようとしても、周りの人は気づきません。ありのままの自然体で生きるのが好きです。ただ、少しでもいろいろな学習や体験をして、充実した人生にしたいとは思っています。

いよてつ高島屋 ローズカードご入会のおすすめ

組合員様は商品^{※1}を5%引きで購入いただけます。売場奉仕品、優待会、カタログ、通販販売の商品は2%引きのお支払です。



お中元の期間中、「外商常得意様 承りコーナー」にて、推奨品に限り 推奨価格(10%引き)で購入できます。

お問い合わせは 愛媛県学校生活協同組合連合会 電話 (089) 925-0555 または 郡市学校生活協同組合



俳画・水墨画教室 上窪田 美鶴

祝

平成27年度愛媛県教育会教育功労賞受賞者

(注) 年齢・在住地は、受賞時年度のものです。

愛媛県教育研究協議会伊予支部

社会教育 伊予市



高田 宥 (83歳)
社会教育 鬼北町



山崎 武晃 (75歳)
社会教育 西予市



上久保政夫 (76歳)
社会教育 大洲市



武市 徹 (76歳)
社会教育 松山市



橋本 英厚 (71歳)
社会教育 松山市



宇野須美恵 (79歳)
学校教育 今治市
社会教育



横山 功大 (71歳)
社会教育 新居浜市



岡本圭二郎 (81歳)
社会教育 四国中央市

▼東日本大震災をきっかけに、「東北ボランティア活動」を毎年実施し、創意工夫ある活動に継続して取り組んでいる▼青年部を中心として組織された「おもしろ学校」の活動を被災地支援に関連させ、交流事業へと発展させている。

▼現職中から愛護班活動を通じた地域コミュニケーションづくりで尽力し、愛護班連絡協議会を設立し、二十六年間にわたって役員を務めた▼菊づくりやスポーツ活動の推進に力を注ぎ、児童生徒及び社会人の健全育成、健康づくりに貢献した。

▼現職時から人望が厚く、社会教育を中心に約三十にも及ぶ地域の役職を務め、地域の教育・文化の向上に大きく貢献した▼人権・同和教育の推進、文化財の調査・保護、ジオパークの推進、地域住民の世話等、多岐にわたって活躍している。

▼現職時、道徳教育の理論と実践研究を深め、教員の指導力向上に寄与した▼退職後は、教育研究所の運営や青少年の健全育成の充実・発展のため多大の貢献をした▼「大洲藤樹会」の副会長として、中江藤樹の教えを市民に広めている。

▼桑原地区の主要な役職を歴任し、地域の教育の発展と児童生徒の健全育成に貢献した▼防災士として、防災訓練の計画実践、及び救急法の指導等に当たり、地域の安心安全に努めた▼学校のボランティア活動にも積極的に関わっている。

▼社会教育関係の役職を歴任し、北条公民館長として地域の活性化に尽力した経験を生かし、愛媛県公民館連合会会長として力量を発揮した▼青少年健全育成協議会や社会福祉協議会の役員を長年務め、青少年の健全育成に力を発揮した。

▼現職時、愛教研今治支部役員として多くの教員の育成に尽力した▼退職後、遍路の無縁仏の清掃活動や法要を継続して行い、大きく報道され賞賛された▼郷土資料作成協力者、人権擁護委員、主任児童委員等として、地域に貢献している。

▼「清掃隊活動」を地域行事へと広げ、教育会の充実・発展に尽力した▼剣道の指導を通して児童の健全育成等に成果を上げるとともに、地域の歴史を題材とした指導を継続し「土曜寺子屋教室」の継続発展に寄与した。

▼現職時、副読本の編集、地域素材の教材化等に努めた▼退職後は、「心に残る親の言葉」の編集・発行、郷土の歴史や先人等の調査など、地域の教育や文化の向上に尽力した▼市町村合併時の教育会の統合等、教育会の発展に貢献した。

シロアリ 予防と駆除のご案内

大地震の際、シロアリ被害のあった建物は倒壊の危険が高くなります。地震対策はシロアリ防除から。

友清白蟻へ

お問い合わせは

愛媛県学校生活協同組合連合会
電話 (089) 925-0555
または 郡市学校生活協同組合



自動車大口団体割引保険のおすすめ

学校生協組合員様は、現在ご加入の自動車保険無事故割引から12%割引、一括払でさらに5%割引になります。保険料のお支払いは給与引去となります。教員OBの方も口座振替(一括払)で適用されます。



— 引受保険会社 —

東京海上日動火災保険(株)
三井住友海上火災保険(株)
損害保険ジャパン日本興亜(株)

お問い合わせは

愛媛県学校生活協同組合連合会
電話 (089) 925-0555
または 郡市学校生活協同組合

■平成28年度公益財団法人愛媛県教育会活動方針

愛媛県教育会は、昭和41年に設立以来、半世紀にわたって、本県の教育文化・福祉の向上に努めるとともに、平和で民主的な国家・社会の形成に尽力してきた。平成25年1月8日には「公益財団法人愛媛県教育会」として再出発し、新たな時代にふさわしい事業の推進が求められている。

そのため、公益法人として意識の改革を図るとともに、組織体制の整備と事業内容の見直しや経営の健全化、財務処理の適正化に努め、会員のみならず広く公共の利益にかなう事業展開をしていく必要がある。具体的には、県組織と18地区教育会との意思疎通を円滑にし、行政をはじめとした関係機関・団体との一層連携・協働して公益事業の充実・強化を目指したい。

本会の主要な公益目的事業は、

- 教職員教育研究や研修及び学術文化の振興。
- 児童・生徒の学びの保証及び県民の生涯学習の支援。
- 学校・家庭・地域社会と連携・協働して行う心の交流事業の実施。

である。これらの事業の確実な実施により、次代を担う子どもたちが健やかに成長するよう、社会総がかりで取り組む教育を推進する中核としての役割を果たしたい。

特に本年度は、本会創立50周年にあたる。現在までの本会の伝統の上に、子どもたちの学習支援、「えひめ教育の日」及び「えひめ教育月間」の普及・定着、会員のみならず県民の教養を高める活動等の公益事業を積極的に展開することを方針とする。

■平成28年度公益財団法人愛媛県教育会事業計画

公益目的事業	①施設貸出事業	会議室貸付事業	学力向上、健全育成、教職員の資質・能力向上、家庭教育の充実目的文化活動の推進(趣味講座、カルチャー教室等)
		宿泊施設活用事業	教育活動、教職員研修等(学習・スポーツ合宿、体験学習等)
	②編集出版事業	教育・文化の振興事業	「文教月報」発行(年間11回、各号14,680部) 俳句・短歌・川柳等の作品募集と表彰
		学習資料の編集出版事業	学習資料編集出版(学習資料の改善、採択の充実、図書出版の開発と活用、著作権処理)
		創立50周年記念誌出版	創立50周年記念誌の発行
	③教育支援事業	教育研究・研修支援事業	日連教研究大会栃木大会参加、地区教育会研修会、四国・中四国・全国研究大会への助成(道徳・理科・放送教育・事務)
		団体助成事業	(支援団体)・愛媛県教育研究協議会・教科等委員会・愛媛県小中学校長会・愛媛県小中学校教頭会・愛媛県小中学校事務長会・「えひめ教育の日」推進会議・無人島チャレンジ実行委員会・坊っちゃん劇場子ども舞台芸術体験サポートシステム後援会・愛媛MP(県民球団)学校サポート事業・各地区教育会への委託実施事業(ボランティア活動、文化財めぐり、囲碁大会、川柳大会、課題学習補助活動等の子ども支援)
		学術文化支援事業	俳画・水墨画教室、文教画廊展、俳句ポスト、各種資料・図書・会誌等の展示・貸出
④地域振興事業	教育力向上事業	「えひめ教育の日」関連事業(推進大会、推進フェスティバル) 地域活性化事業(学習講座、文化講演会、講師派遣等)	
	教育相談事業	ふれあい相談(子育て相談、現職教員の悩み相談、学習支援等の悩み相談)	
収益事業等	①会館営業事業	会議室貸付事業	一般企業研修会・教育関係団体理事会等
		宿泊事業	観光目的宿泊・企業関係者宿泊等
		施設貸付事業	教育関係団体等への事務所(愛教研、校長会、教頭会等14団体)
		貸店舗事業・喫茶店営業	会館利用者の食事、宴会のためのレストランをテナントとして貸し付けロビーでのコーヒー等の提供
	②調査出版事業	編集出版事業	「愛媛県学事職員録」や図書の編集出版
その他	会員福利事業	福利厚生事業	積立年金、介護保険の取次、退職準備セミナー
		相互扶助事業	会員の慶弔と表彰…白寿・傘寿の高齢者慶祝、物故者への弔意、災害見舞、叙勲、教育者表彰等の祝賀、教育功労者の表彰
		創立50周年記念式典	記念式典、記念講演会、祝賀会の実施

教育の振興を目指す!
日教弘の3大事業

教育振興事業
福祉事業
共済事業

教育学事業
教育研究助成事業
教育文化事業
(提携保険事業)

公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛媛支部
〒790-8545 愛媛県松山市祝谷町1-5-33 エスポワール愛媛文教会館内
TEL(089)932-8358 FAX(089)932-8357

教職員共済生協の 総合共済 月掛金 900円

2種類の賠償責任補償がついているから日常生活も業務中も安心。

- 1 教育現場で働くすべての職員の方を対象とした賠償責任補償をセット。
- 2 教職員個人が負担せざるを得ない場合の訴訟費用や損害賠償請求費用を補償。
- 3 個人賠償の補償対象は配偶者や生計を共にする同居親族も含まれます。

※昨年度の「賠償請求・訴訟事例」「支払い事例」の資料も準備しております。

愛媛県事業所は、(公財)愛媛県教育会と提携して県下の教職員並びに退職教職員の皆様に生命共済や損害共済を提供しております。

<資料請求>は電話またはインターネットにて、お気軽にご連絡ください。

教職員共済生活協同組合 愛媛県事業所
〒790-8545 松山市祝谷町1-5-33 エスポワール愛媛文教会館3F
TEL 089-998-2141 http://www.kyousyokuin.or.jp/

ふるさとスケッチ

No.389

泉ヶ森



北宇和教育会OB 芝 令香

宇和島市三間町の中の一地域から、絵のような山を見ることが出来る。名称は泉ヶ森(七五五m)であるが、土地の人は昔から泉山と言っていた。文学等に関わっている人は、「三間富士」と言っている。登山口は各所にあり親しみ

易い。昭和四十年代に、鬼北町側の牛野川から車の利用が出来るようになった。地元の眺望の良さのみならず、宇和海や九州の一端も視野に入り、感動すること十分の山である。



ご冥福をお祈りします

- 尾藤 関次様 96歳
鈴木 尊様 86歳
新居千枝子様 92歳
西岡 秀幸様 86歳
島岡 泉様 86歳
林 好昭様 79歳
村上 和馬様 82歳
樋野 望様 96歳
小野 稔様 91歳
伊井 光保様 82歳
中野 肇様 86歳
宇野 順作様 84歳
岸田 俊夫様 91歳
外岡 誠一様 65歳
寺尾 都子様 89歳
隅田與司夫様 82歳

- 四国中央市三島宮川一八五
四国中央市土居町津根三五三
松山市吉藤五丁目六三三
大洲市菅田町宇津甲七〇六
宇和島市伊吹町甲二三一七
松山市古川北三丁目八二二
今治市伯方町木浦甲三六〇七
松山市常竹三

- 八幡浜市大生院八五一
新居浜市若山一六二
西予市城川町遊子谷三五〇
松山市西一万〇四
西条市国安九五四
松山市上川原町五四六八
四国中央市土居町蕪崎三三二
大洲市柚木一五〇六

- 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28
3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
28 25 23 22 18 18 13 13 12 3 3 2 2 10 24 2

ローカルトピックス

中津まるごとミュージアム

久万高原町の南東、高知との県境にある旧柳谷村の中津地区は、伊予と土佐を結ぶ土佐街道や常夜灯、田畑の石積みなどが残り、日本の原風景を思わせる。高齢化はしたものの「まだまだこれから」という気概をもった人が多く、「中津大字会」を主体に様々な活動やイベントを展開し、中津をまるごとミュージアム化させている。イベントの一つに「中津さ



くらまつり」がある。これは、中津のシンボルである町指定の天然記念物「西村大師堂のしだれ桜」(樹齢約二二〇年)のエドヒガンで家を包み込む

平成二十八年度 愛媛県教育会 行事予定

Table with 4 columns (4, 5, 6, 7) and 9 rows of event details including dates and committee names.

Table with 4 columns (10, 11, 12, 1) and 3 rows of event details including dates and committee names.

Advertisement for SEKI (セキ株式会社) featuring '本づくり応援' (Support for Quality Design) and contact information for their printing department.

ほどの大樹)を中心に毎年開催されている。まつり期間中は、旧中津小学校から大師堂までの約一キロメートルを「里山の風景を楽しむウォーキングコース」として整備し、地域よさをアピールしている。おかげで、期間中は数千人が訪れるそうである。そのほか、「さくらの里づくり」「音楽の里づくり」「田んぼの学校」等の活動があり、アイディアいっぱいの中津まるごとミュージアム。一度足を運んでみませんか。
文教月報編集協力委員 長谷 美保
上 浮 穴 教 育 会